

社会教育委員との懇談会開催

社会教育団体の課題・現状を語る



第1回定例会後、社会教育関係団体の現状や課題についてより理解を深めるため、社会教育委員との懇談会を行いました。

意見報告の一部

◎ガールスカウトの団員には、生徒会活動へ積極的に参加する子どもが多く、周りの子どもたちにも良い影響を与えていることも聞いています。

◎子どもの健全育成には、小学校PTAから高校PTAまでの活動の連携が必要で、地域社会で子どもを育てる意識が必要です。

◎スポーツ少年団活動が生涯スポーツの原点となる取り組みが必要で、指導者育成が急務です。

◎子ども会活動には、指導者育成が必要で、活性化には、コーディネートターの設置などの支援が必要です。

第1回定例会報告

1月24日開催

▼議案

・高島市学校給食運営委員会委員の委嘱について
学校給食運営委員会委員13人の内1人が欠員となり、新たに1人の委嘱をしました。

▼主な協議・報告事項

- ・平成23年度高島市教育行政基本方針(案)について
- ・平成23年度全国学力・学習状況調査について
- ・平成22年度高島市学校給食週間の取り組みについて
- ・朽木東小学校・朽木中学校屋内運動場竣工式について
- ・大溝城フォーラムIIについて

川端議員が訪問



前文部科学大臣の川端達夫衆議院議員が、12月28日教育委員会仕事納め式の前に市教育委員会を訪問されました。川端議員からは、大臣として教育行政に尽力された話などをお聞きしました。

こんな症状は何科ですか？

公立高島総合病院では、それぞれの診療科において専門の診療を行っています。そのため、「どの診療科に診てもらえばいいのか？」と迷われることもあるかと思いますが、そのような場合は、遠慮なく患者サービス課の初診窓口にご相談ください。今回は、日ごろ患者さんからよくお問い合わせのある質問を取り上げます。



Q こんなときは、何科で診てもらえるの？

- A
- じんましん → 内科、皮膚科
 - 眠れない → 持続する時は精神神経科
 - 頭が痛い → 脳神経外科、内科
 - めまいがする → 耳鼻科、内科
 - 胸が痛い → 循環器科(打撲による胸の痛みは外科)
 - 足が痛い、痛風かも → 整形外科
 - 蜂にさされた → 皮膚科
 - マムシに咬まれた → 外科
 - リウマチ → 整形外科
 - 背中が痛い → 内科、整形外科

Q 子どもは何でも小児科ですか？

- A
- 頭部や身体の打撲やケガ → 脳神経外科、整形外科、外科
 - 火傷をさせた → 皮膚科
 - アトピー性皮膚炎 → 皮膚科、小児科
 - 耳だれが出てきた → 耳鼻科

Q 土曜日、日曜日や休日、夜間に救急診察してほしいのですが？

A 救急外来は、内科系医師1人、外科系医師1人の体制で対応しております。来院されるまでに症状を電話でお申し出ください。来院時は救急受付5番窓口が開いておりますので、そこで保険証・当院の診察券をお出してください。

患者さん個々の症状や、来院当日の診療体制の状況によって対応できる診療科も変わりますので、上記についてはあくまで受診される際の参考にしてください。

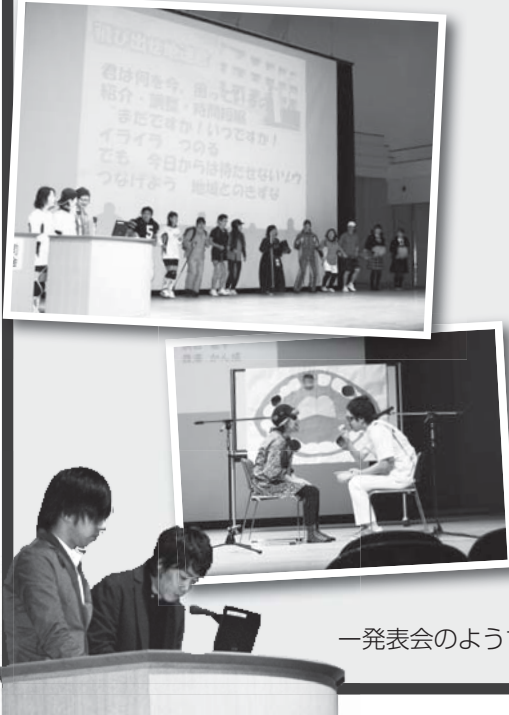
より良い病院目指した 改善活動を報告

TQM活動発表会

1月15日(土)にガリバーホールで公立高島総合病院第3回TQM活動発表会を行いました。

TQM(総合品質経営)活動は、高島病院がより地域の皆さんに利用しやすい病院となるように各部署同士が連携をし経営改善、医療・看護の向上を目指したもので、テーマを決めて様々な活動をしてきました。

今後も高島市の地域医療の中核病院として安心して利用いただけるよう、また新病院建設に向け取り組んでいきたいと思っております。



一発表会のようす

市長への手紙～私は高島のココが好き

それそれぞれ考えた質問を市長や教育長にするなど、子どもたちにとって貴重な体験の場となりました。

放課後の子どもたち ⑥

1月22日(土)に、市内の小学6年生から募集した「市長への手紙」私は高島のココが好きの発表会を青少年育成市民会議との共催で行いました。この事業は、子どもたちが自分の住む地域について考え、市長や教育関係者、保護者たちの前で発表し、対話をする事で、地域への愛着や社会力を育むことを目的としています。

発表会では、応募のあった264人の代表として13人の子どもたちが、自然のよさ、演劇活動、文化祭、地雷をなくす運動などへの思いを書いた手紙を読み上げました。また、市長、教育長への質問タイムもあり、